

第2回 「小丸川水系流域治水協議会」 開催

近年、気候変動の影響等により災害の頻発化・激甚化が懸念される中、小丸川において、今後の水災害リスクの増大に備えるために、これまでの治水対策に加え、流域全体のあらゆる関係者が協働し、水害を軽減させる治水対策「流域治水」を計画的に推進することを目的とした協議会を設置しました。

今回、関係機関、各自治体と連携し今後取り組む内容を示した「小丸川水系流域治水プロジェクト」の策定及び公表に向けて、第2回協議会を開催しました。

開催概要

- 開催日: 令和3年3月23日(火)
- 会場: 宮崎河川国道事務所 会議室

議事内容

- 規約の改正
- 小丸川水系流域治水プロジェクト(案)

主な意見等

- 規約(改正案)について説明し、改正内容について了承を得た。
 - 協議会メンバーより、各機関の取り組み内容(個別対策資料)について説明された。
 - 上記に基づく流域治水プロジェクトの最終とりまとめ(案)についても了承を得た。
- <以下、アドバイザーより>
- 雨水貯留による流出抑制等、あらゆる関係者が主体的に行う流域全体での取り組みが重要となる。

協議会の構成委員

宮崎河川国道事務所長	
宮崎地方気象台長	
宮崎財務事務所長	
南部九州土地改良調査管理事務所長	
西都児湯森林管理署長	
宮崎県	危機管理局長兼危機管理課長
	河川課長
	砂防課長
	都市計画課長
	美しい宮崎づくり推進室長
	高鍋土木事務所長
	児湯農林振興局長
高鍋町長	
木城町長	
川南町長	
森林研究・整備機構 森林整備センター 宮崎水源林整備事務所長	
アドバイザー	宮崎大学名誉教授 杉尾 哲

第2回 小丸川水系流域治水協議会

